

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Yくまーず未来甲斐			
○保護者評価実施期間	令和 7年 9月 29日		～	令和 7年 10月 24日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数)	19
○従業者評価実施期間	令和 7年 9月 29日		～	令和 7年 10月 24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 10月 24日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にしている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・自立活動や体操活動をはじめ、クッキングや英語活動、芸術の活動も取り入れ、様々な経験をすることができる活動を用意しています。	・外部から制作やレクレーション専門の講師を依頼し、定期的に専門的な活動を実施しています。 ・5領域を踏まえて毎日の活動案を制作して、スタッフの強みを活かした支援を行っています。	・利用者の興味や発達の様子などを講師と連絡を密に行い、利用者の状況に合わせた活動の内容を行っていきたいと考えています。 ・発達段階の差に合わせて、活動内容やグループ分けなどの工夫を行い、一人ひとりが楽しめる活動を提供していきたいと考えています。
2	・室内にブレイルーム、Yくまスタジアムが設置されています。スタジアム内には、トランポリンやターザンロープなど、多種多様な全身運動ができる設備を用意しています。	・天候問わず運動活動ができるので、スタジアムを使って鬼ごっこやアスレチック遊びを行い、好きな遊びを身体を大いに使って楽しめるように支援を行っています。	・スタジアムでの遊びがほとんど鬼ごっこになっているので、他にも色々な遊びを提案して、飽きずにスタジアム活動を行っていきたいと考えています。
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・事業所内に階段が多いので、昇り降りの際、身体面に課題のある利用者の負担になる面があります。	・構造上大きく変えることは難しいので、職員一人ひとりの支援の方法に改善点を見出していければと考えています。	・階段を安全に昇り降りできるように一定の距離を置いて階段を使う、身体に負担が来る利用者には荷物を職員が持ち、傍で補助するなど、少しでも階段の負担を軽減できるように支援を進めています。
2			
3			